標津町町制施行30周年

「この地層は摩周の火山灰が堆積したものです」と椙田(すぎた)学芸員(右端)

広報 しべつ

萌える海と大地・さわやか交流郷

7月17日に標津町伊茶仁のチシネ第一遺跡で町内の小中学生22人が参加して遺跡発掘体験が行われました。

ショベルで土を削り取るように注意深く掘ると、2千～1万年前の縄文土器や黒よう石が次々と見つかり、子どもたちは歓声をあげていました。

昭和63年 8月号 No.258

サーモンダービーIN標津'88

町全体の盛り上がりを期待

七月十五日から申し込みの始まったサーモンダービー。七月二十日現在で、道内外から四〇〇人近い申し込み者があり、締切りの八月十九日までには定員の八〇〇人に達する勢いです。

サーモンダービー実行委員会（坂口昌慶委員長）が、開催要項やポスターを道内外の新聞社、週刊紙、旅行業者に送付して以来NTTからは「サーモンダービーのテレホンカードを作りたい」。日本旅行からは「大会期間一日六十人を予約したい」などと問い合わせが殺到。

実行委員会では、大会役員の選任、釣りのマナー啓発用看板の設置、予算の確保と連日対応に追われています。

この大会は、秋サケ釣りのライセンス（許可制）化を検討していた道の考え方と合致したため道からも物心両面で協力してもらっています。

ライセンス制の導入は、サケ釣りのマナーづくりと増殖事業の協力を図り、地域の活性化にも役立てようというのが狙い。

道が、今年試行する海域は、標津沖数㌔にわたる海区で、定置網の先端（平均沖合三百㍍）から沖合一㌔までの範囲。九月一日から十月末までの二ヵ月間、ライセンスを釣り人に与えられることになります。

ライセンスを与える条件は、釣りザオは一本、釣れるサケは一日五匹まで。料金は協力金という形で一人二千円とし、地元の観光協会や漁協などでつくる受け入れ側で徴収することになります。

今回のサーモンダービーは、道が実施するライセンス制度に乗った形で実施します。しかしながら、個人所有の釣り船（マイボート）が締め出されたり、沿岸からの釣りはそのままになるなど多くの検討課題をかかえています。

刷り上がったポスターを手にする藤本事務局長

サーモンダービー実行委員長
坂口昌慶さん(33)

サーモンダービーの実行委員長を務める坂口昌慶さんは、浜古多様でサケ定置網漁を営む漁業者です。

漁業者自らが釣り大会の実行委員長を務めるのは、最近の釣り人のマナーの悪さを見かねていることも一つの要因です。

坂口さんに、今回のサーモンダービーに何を望んでいるかを尋ねました。

第1回 ALL JAPAN

申し込み続々と

釣りのルールやマナーを守ってやってくれると良いのですが実態は、漁網に釣をひっかけたり、海岸に平気でゴミを捨てたりして、漁業者とのいざこざが絶えない。

今回、漁業関係者は、サケ釣りを認知する形をとったので、釣り人にも充分マナーを守って欲しい。

若手の漁業者はサケ釣りに理解を示しているのですが、年輩者の中には反対している人もいます。やはり、魚が一本でも多く獲れた方がいいですからね。

それにしても、標津は資源がある程度安定しているからこそ釣り大会ができるんです。

大会には、関係者を含め千人くらいの人が来町します。気持よくお金を出してもらうためにも町を挙げての観迎が必要になってきます。現在は、我々も含めて未だ傍観者的なところがありますが、じっくり取り組みたいと思っています。

赤字を出さずに、最後には美味しいビールを飲みたいですね。

町や道の方々にお世話いただいていることを大変感謝しております。

金山スキー場に第2リフト

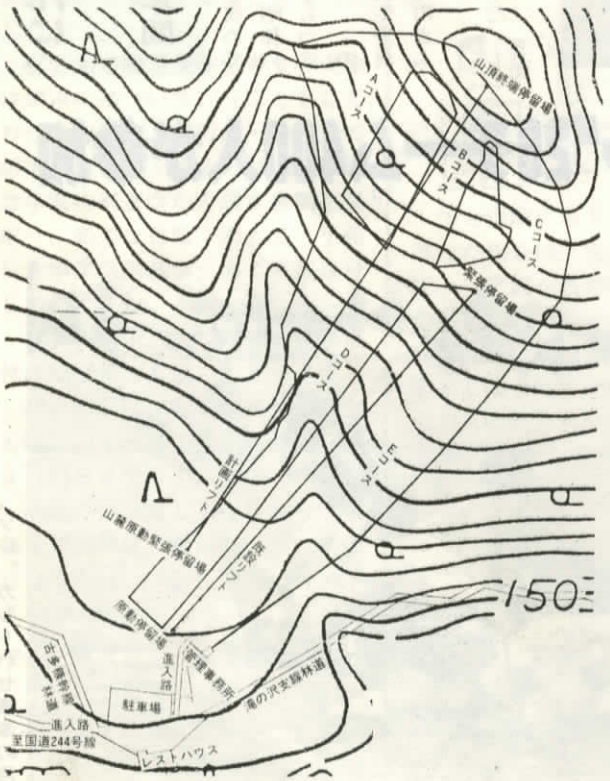
（全長570m）

11月完成予定

スキー愛好者から要望の高かった金山スキー場第二リフト（全長五七〇㍍）の建設工事が七月十二日から始まっています。

第二リフトは、第一リフト（全長四五〇㍍）の左側に設置され、これが完成すれば、麓から山頂まで到着することができます。それによってスキーコースも従来のほかに表のようにA・B・Cのコースが造成されることになり、中上級の愛好者には大変喜んでもらえそうです。

総工費は一億一千万円。昭和五十四年度から造成された金山スキー場も、今回の工事で完成したことになります。



第4回忠類川ヤマベ釣大会

大物賞に松岡善郎さん
重量賞に佐藤寛樹さん

第四回忠類川ヤマベ釣大会が七月三日に金山で行われ、一〇六人が参加しました。

大会には、遠くは札幌からも参加し、前日放流された一万匹のヤマベに挑戦。

大物賞には、三一・五㌢を釣りあげた松岡善郎さん（弟子屈）が。重量賞は、佐藤寛樹さん（中標津、四・七八㌔）が確得しました。

腕をふるう太公望たち

笹谷ミチヨさんに感謝状
民生委員を十六年間

忠類地区で民生委員を務めていた笹谷ミチヨさんは、昭和六十三年三月三十一日付をもって退任されたのにともない、このほど厚生大臣、北海道民生委員連盟、北海道知事、標津町から感謝状が贈られました。

長い間ご苦労さまでした。

笹谷ミチヨさん

"300歳ソフトボール"26チーム400人が参加

雨天のため一週間遅れた３００歳ソフトボール大会が、７月17日に、26チーム４００人が参加して行われました。

結果は次のとおりです。

1位　パイレーツ
2位　自衛隊
3位　西川北ホットミルキーズ

〝ソレ〟カットバセ標津の呂

300万円を寄付
佐々木正一さん
（標津畜産農業協同組合組合長理事）

町長に手渡たす佐々木正一さん

七月十六日、標津畜産農業協同組合組合長理事佐々木正一さんは、土地売り払い代金の一部三〇〇万円を標津町体育文化振興基金に寄付しました。

全道野鳥絵画展で銅賞
笹木祐樹くん

見事銅賞に入選した笹木祐樹くん

昭和六十三年度全道野鳥絵画展において、北標津小学校二年生の笹木祐樹くんが銅賞に入賞しました。

祐樹くんの画いた絵は、争そって巣箱に入ろうとしている五羽の鳥たちです。普段の野鳥観察を通して作られた絵のようですね。

川北の婦人が花いっぱい作業

6月28日に、川北の弓削一代さんら5人は、ボランティアで役場庁舎周辺に花を植えてくれました。

きれいな花ですね

篠田興業、標津のゲートボール場に無料でネット設置

風の心配なしにできますゲートボール

有限会社篠田興業（篠田光子代表取締役）が7月5日に鳩ヶ丘にあるゲートボール場の回りにネットを無料で設置しました。

このネットは標津営林署から払い下げられたものを設置したものです。

標津ゲートボール愛好会（昭和62年11月標津・伊茶仁・忠類地区の18人で設立）の岩田一盛会長は、「ここは、海にも近く風が強かったが、このネットを張っていただいたので、風を気にしないでプレーができる」と感謝しておりました。

村上市（新潟県）を視察（むらおこし事業）

相沢義夫氏（標津町商工会事務局長）ら4人を派遣

標津町商工会（後藤一郎会長）が進めている「むらおこし事業」の一環として、七月四日から八日までの五日間、新潟県の村上市などを視察してきました。

この視察には、相沢氏のほかに、金田功氏（標津町商工会副会長）、本間留治氏（役場商工観光課長）、中村憲二氏（標津漁協職員）の四人が参加。相沢氏に視察の内容を伺いました。

今回は視察では、新潟県の黒川村、粟島浦村、村上市の三カ所を見てきました。

黒川村は人口六、四〇〇人。黒川村の胎内地区は、昭和四十七年に全国植樹祭の会場になりました。以来、自然休養林を造成し、スポーツ施設、レストハウス、ホテルなどの保養施設や各種資料館が建てられています。スキー場だけで、年間五十五万人ものスキー客が訪れているそうです。

これらの施設は、すべて村営。役場商工観光課だけで三十人の職員がいるそうです。農林課職員は野菜をつくりホテルに提供する。ホテルの支配人には課長職クラスがあたるなど、株式会社黒川村役場といったところです。公園内は管理が行き届いており、大変きれいにしていました。

視察の内容を語る相沢さん

村長さんは、三十二歳に当選してから九期目とのことで、県内の町村会長を勤めるベテランです。きっと力のある方なんでしょう。

粟島は、佐渡ヶ島の山形県よりにある離島で、全世帯一二九のうち六九軒が民宿に頼る観光中心の町です。年間五万人が訪れるというのでびっくりしました。

この島では「ふれあい加工センター（総工費一億五千万円）」を見てきました。

粟島には高校が無く、進学した若者の多くが地元に帰って来ないそうです。なんとか地元産業を起こして雇用の場をとの発想から、建設したそうです。

加工センターは、自由に見学できるようになっていました。建設費のほとんどが補助金で、地元は、三〇〇万円しか負担していないとのことでした。

ここで作られた加工品は、高島屋、三越などのデパートに販売することが決まっていて、受託販売の形をとっていました。従業員は七人で、研究開発には村外の方も多く関わっています。

担当者に聞きますと「当面は年間八千万円ほどを生産したい」と話していました。

村上市では、イヨボヤ会館（サケ資料館）を見てきました。

水族館、ふ化施設などがあり、標津のサーモンパーク構想を小さ目にした感じです。資料館の中では、薫別川のサケそ上のフイルムが写し出されたのには驚きました。客の滞留時間は二十分くらいでした。

村上では、一五〇年続いている造り酒屋の御主人の吉川さんに色々とお世話いただき、村上市のサケ料理、サケ文化について説明を受けました。

「村上市のサケ料理〝サケビタシ〟（サケを酒に漬けた料理）は、一人三、五〇〇円するんです。標津の原魚の六倍以上もします。付加価値をつける努力をしないと原魚提供だけでは難かしい」と吉川さんはおっしゃっていました。

まちおこし事業の中で、吉川さんには標津町に来ていただきサケ料理講習をしていただく予定です。また、サケ料理コンクールを開催するなど、サケ料理の研究開発を行い、観光客に喜んでもらえるようになってほしいと考えています。

左から金田さん、本間さん、相沢さん、中村さん

工藤(博之 功枝)さんちの球恵(たまえ)ちゃん(62.8.14生)

曙町 29

球恵ちゃんのお父さんとお母さんは滝川から来ました。7月中旬の標津の寒さにはビックリ。

球恵ちゃんはお父さんが大好きです。お父さんが仕事から帰ると解るんです。ドタドタとはって玄関までいきます。いつもお風呂に入れてくれるからなおさらかな。

なんでも食べる球恵ちゃん。特に納豆が好きです。お口の回りをベタベタにしながらおいしそうに食べます。

そうそう、時々寝ぼけてお母さんの顔の上で寝ることもあるんですよ。

まちの声・声・声

「随想」

笠井崇子さん
(標津町・主婦)

「本が眠っていませんか」という葉書をいただき、子供は慌てて公民館に本を返しに走った。

思えば私も、小学校五年の時初めて市立図書館に足を踏み入れて以来、ずいぶん図書館にはお世話になってきた。

夏休み、採取した植物の名前調べに始まったので、あそこに行けば何でもわかる。と思ったのが第一印象だった。

その頃は遊びに忙しく、本を借りる場ではあっても、勉強する場などとは思いもよらなかったが、社会に出てから私は一年間図書館通いをする身となった。

都会で仕事もせず、昼食を持参して、朝から図書館で暮らしていた。

図書館といっても食堂完備エレベーター付き五階建てのものもあり、利用することはなかったが、視聴覚室を備えてレコードの貸し出しをしたり、定期的にレコードコンサートを開くものもあって、私の相像を遙かに超えるその〝図書館活動〟に一々感激した。

どこの図書館も、朝からほぼ満席だった。

特に夏は開館前から行列で、部屋を出るのが遅れた日には、諦めて、まっすぐ、冷房設備のない木造の建物を目指した。夏の試験だから暑さに耐えなくてはと、わざわざそこに来る人達もいたが、座っていても汗が出る。ビル工事の騒音と振動付きのその図書館は、ちょっと忘れられない。

一緒に間借りしていた妹には非人間的な生活と映ったらしいが、私は、勉学に勤しむべき時に将来のことも真剣に考えず、終日バドミントンの部活に熱中していた報いなのだと変に納得し、自由業を結構楽しんでいた。

今、あの場所は何だったろうと、ふと考える。

将来の「夢」で、あふれていたのではなかろうか。夢で長年暮らすことはできないけれど、長い人生の中で一年間夢を実現するべく努力した事は良い体験だったと思う。

そろそろ又、子供達と共に、図書室を利用させていただきたいと思っている。

葉書は受け取らぬよう、気を付けることにして…。

(次のあなたは笠井さんが選んだ忠類の森高さんです。)

30

8月 町民カレンダー 1988

国民の総意でもどそう 北方領土

曜　日	一般廃棄物収集区域(祭日は休みです。)	不燃物収集日
月・木	新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	4日　18日
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	5日　19日
水・土	川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	3日　17日

町民憲章＝健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。

標津町町制施行30周年

8/10(水)
11(木) 8/11～13 ファミリー水泳教室(18時30分・町営プール)
12(金)
13(土) しべつ港まつり
14(日) しべつ港まつり
15(月) ヤングフェスティバル(10時・標津町商工会館前)
16(火)
17(水) 標津町農業祭(10時・川北)
18(木)
19(金)
20(土) 町内秋季少年野球大会(14時・町営球場)
21(日) 管内家庭婦人ソフトボール大会(9時・鳩ヶ丘グランド)
ミルクランドスーパーライブinべっかい(13時・別海緑町)
22(月)
23(火)
24(水) 8/24～27 レディース水泳教室(19時・町営プール)
離乳食教室(13時30分・中央公民館)
乳ガン検診
25(木) 離乳食教室(13時30分・川北公民館)
26(金) 成人健康相談(10時・庁舎相談室)
27(土) 第5回チャリティソフトボール大会ガンバレ24
27日・17時 上田組球場　28日 鳩ヶ丘グランド
28(日) 秋季少年野球支部大会(9時・町営球場)
道東第1回吟道大会(10時・標津農改センター)
29(月)
30(火) 1．6歳児健康診査
31(水) 8/31～9/4 釧路湿原美術巡回展(標津農改センター)
肢体不自由児巡回療育相談(9時30分・中央公民館)
成人健康相談(10時・川北公民館)
9/1(木)
2(金) 成人健康相談(10時・庁舎相談室)
3(土)
4(日) 第20回道民スポーツ根室夏季大会(9時・総合体育館ほか)
5(月) 健康相談(10時・忠類生活館)
6(火) 第7回標津町ゲートボール大会(9時30分・鳩ヶ丘グランド)
婦人科がん検診
7(水) 乳幼児相談(10時・中央公民館)
8(木) 乳幼児相談(10時・川北公民館)
9(金) 健康相談(10時・薫別改善センター)
(13時30分・崎無異)

9月

一般廃棄物収集区域(祭日は休みです。)	不燃物収集日
新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	8日　22日
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	9日　20日
川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	7日　21日

働くことが生きがい

シルバー勤労会に会員45人

ポー川公園での清掃

公共施設の清掃や草刈りが中心

今年四月二日に発足したシルバー勤労会（板垣栄一会長）に、当初の予想を上回る四十五人の会員が集まり、連日十人ほどが清掃や草刈りに汗を流しています。

標津町は、根室四町で老人（六十五歳以上）の比率（一〇・三㌫）が最も高く、老人生きがい対策が急がれていました。

町では、年間六〇〇万円を計上し、老人に働く場をとのことで、シルバー勤労会を発足したものです。

公募したところ、申込みがあいつぎ、標津・川北・忠類・浜古多糠・東茶志骨・北標津地区の男性二十四人、女性二十一人が登録しています。

勤労時期は、五月から十月までで、午前九時から午後四時までの六時間労働となっています。

作業内容は、ポー川、望ヶ丘公園、体育施設、墓地、公共駐車場、公衆トイレ、役場周辺などの清掃や草刈りです。

賃金は、作業内容により時給が定められていて、室内軽労働で四四〇円、外作業が五〇〇円草刈機械の操作などが六五〇円となっています。一人あたり月平均三～四万円ほどになっています。

働いている方に聞きますと「健康のために働いている」「多少の小遣い銭になるので助かる」となかなか評判も良いようです。

町福祉課では「今後、民間・一般家庭からの需要が増え、年間を通した仕事があれば」と期待しています。

西さん（左）と藤谷さん（右）

●**西静子さん**（七五）

月に七日から八日くらいシルバーで働いています。仕事はきつくはないです。

川北から来ている友達もいますので、息抜きにもなります。外に出ようとすると家のことも念入りにしようと思うので、気持に張りも出てきます。

●**藤谷久枝さん**（七〇）

今の年寄りは、ある程度お金を持ってるので働きたがらない人が多いようです。

ゲートボールや温泉につかっているだけではだめですね。感謝の気持をもって奉仕活動をすることが大事です。

町制施行30周年記念

友好都市（大畑町）親善歴史講演会

と　き／8月9日㈫午後6時30分～

ところ／標津町農村環境改善センター

演題「標津町と大畑町の関係史」

青森県文化財保護協会理事
大畑中学校教諭

鳴海健太郎氏

（エゾ地海運の曙光・国後メナシの乱
北方警備の周辺・エトロフ事件・北海道開発と下北人・楓宗説の渡海）

〈入場無料〉

主催／標津町・標津町教育委員会

標津の台所

③ 標津の地方交付税額は19億円

前号では歳入のうち、町税と地方譲与税を見ましたが、今回は地方交付税を中心に、そのほかの歳入を検討します。

利子割交付金

この制度は、昭和六十三年度から実施されたもので、税制の改正により預貯金などの利子の20%が課税されることになりました。その内の15%は所得税（国税）として納め、5%は個人住民税利子割（地方税）として金融機関の所在する都道府県税務事務所に納められることになります。利子割額の五分の三が市町村に交付されます。

今年度の町への交付額は四〇〇万円の見込みです。

(1) 普通交付税決定額　（単位：千円）

市町名＼年度	61	対前年伸率%	62	対前年伸率%
別海町	4,184,083	6.5	4,296,909	2.7
中標津町	2,933,666	3.6	3,035,837	3.5
標津町	1,693,195	3.0	1,743,954	3.0
羅臼町	965,922	11.2	933,242	△3.4
根室市	3,701,210	6.6	3,800,855	2.7
合計	13,478,076	5.8	13,810,797	2.5

(2) 特別交付税決定額　（単位：千円）

市町名＼年度	60	対前年伸率%	61	対前年伸率%
別海町	189,657	18.1	199,103	5.0
中標津町	222,182	15.5	229,729	3.4
標津町	129,270	21.7	130,841	1.2
羅臼町	123,528	6.2	130,016	5.3
根室市	423,241	11.0	455,406	7.6
合計	1,087,878	13.7	1,145,095	5.3

自動車取得税交付金

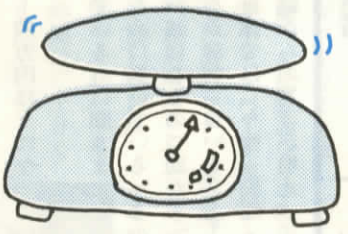
自動車取得税は、昭和四十三年に都道府県税の目的税として道路費用にあてるために創設されたものです。トレーラー、ブルドーザー、小型特殊、小型自動車、軽自動車を除いた車に課税されます。課税額は、自動車取得価格の三%で、免税点は十五万円です。

この税額の七〇%ほどが市町村に交付されます。町では四五〇〇万円を見込んでいます。

地方交付税

国民は、全国どこに住んでいようとも一定の行政水準と行政サービスを受けることが保障されなければなりません。

そのためには、自治体間の財政力の格差が埋められていかなければなりません。



国が地方公共団体の財政不足を公平に補てんすることを目的として交付するのが地方交付税です。

地方交付税は、基準以上の富裕団体には交付されないこととなっています。これを不交付団体と呼び、交付される団体を交付団体と呼びます。

北海道では、六十一年度に厚真町が不交付団体でしたが、六十二年には、固定資産税の減収により交付団体となったため全市町村が交付団体となっています。

広報しべつ六月号でも触れていますが、地方交付税には「普通交付税」（交付税全体の94%）と「特別交付税」（同6%）があり、国税三税（所得税・法人税酒税）の三二%を財源としています。

六十二年度の標津町の地方交付税収入は、普通交付税が十七億五千七百万円。特別交付税が一億四千万円となっています。

この額がどのような方法によって決められるかというと、その算定根拠は基準財政需要額（自治省が定めた基準で、その自治体に必要な財源）から基準財政収入額（地方税などの収入見込額の75%）を引いた残りが交付税として地方自治体に交付されるものです。

つまり、税収の少ない自治体には多くの交付税が支出されることになります。

基準財政需要額は、人口・道路面積・児童生徒数などを基準に算定されます。

おしらせ

停電のお知らせ

変電所および送電線工事のため下記のとおり作業停電を行いますので、ご不便をかけますが、よろしくお願いいたします。

- **実施期日／昭和63年８月７日(日)**
- **時　間　帯／午前９時から午前11時30分まで**
- **停電区域／羅臼町・標津町の全域および別海町尾岱沼地区**

（北海道電力㈱中標津営業所）

戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された皆様へ

このたび、平和祈念事業特別基金などに関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方で日本に帰還した戦後強制抑留者または、その遺族に慰労品（書状・銀杯）を贈呈するとともにこれらの方々のうち年金恩給などを受給していない方には、更に慰労金として10万円（２年償還の記名国債）を支給することとなりました。

慰労品の贈呈及び慰労金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰労品・慰労金の請求をしょうとする方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は標津町役場福祉課福祉係にも置いてあります。

請求期限は、慰労品・慰労金とも昭和63年８月１日から昭和68年３月31日までです。

詳細につきましては標津町役場福祉課福祉係（電話2-2131・内線117）または、下記へお問い合せ下さい。

〒112 東京都文京区大塚5-3-13
平和祈念事業特別基金
業務第２課
電話03-945-4703

送電線にご注意を

現在、北海道では約44,000基の送電塔が立ち、7,300キロ以上の送電線が張りめぐらされています。

しかし、この送電線は各家庭を結ぶ配電線と違い非常に高い電圧のため、触れると大きな事故につながります。

最近では建設建築工事の機械化大型化が進み、クレーンなどが送電線に触れたり、伐採作業で伐倒木が送電線に接触したりする事故が増えてきています。

このような接触事故は、作業者の感電事故につながるほか、広範囲にわたる停電などをもたらし社会的影響も大きなものとなっています。

このため、送電線の近くで工事する場合は、北海道電力社員が無償で立ち会いますので、最寄りの北海道電力の事業所へ連絡してください。

生命保険と税

生命保険に加入し、保険料を支払った場合は、支払保険料に応じて、一定額が所得税を計算する際の所得控除となります。また、保険金を受け取った場合は、契約内容などにより、相続税もしくは贈与税又は所得税の課税関係が生じます。

町税は納期内に

今月は、国民健康保険税(2期)の納期です。

８月31日までに役場出納室川北公民館、各地区納税組合長に納入願います。

退職金や年金と税

退職金や年金には、所得税がかかります。この退職金や年金は退職後の生活、老後の生活の支えとして大切なものですから、これらを考慮して税金の計算がされています。

領収書や契約書と印紙税

私たちは日常の生活のなかで、いろいろな文書を作成したり、もらったりします。このような文書の中には、代金をもらったときに渡す領収書や土地や建物の売買契約書など、印紙税がかかるものがあります。

夏の交通安全運動
8月1日から10日まで

―重点―

○スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
○二輪者の交通事故防止
○歩行者と自転車利用者の交通事故防止

★夏休み中の子供を交通事故から守ろう

横断は、とまって、よく見て、確かめて

●遊びに夢中になっている子供は周囲の車にまで注意が及んでいません。父母やドライバーの側で子供を積極的に保護・監督しましょう。

★レジャー・ドライブの交通事故を防ごう

楽しいレジャーも〝安全〟から

●うかれ気分、無理な日程事故のもと。長時間運転を避け、1、2時間ごとに小休止をとりましょう。

★二度とない青春を、交通事故で無にしないで！

腕の過信は事故のもと

●夏はヤングによる交通事故が多発します。「安全運転は頭脳プレー」を忘れずに！
●追い越しは、見通しの良い直線路に限りましょう。
●二輪車は、車の死角や陰に入らないよう、安全な位置をキープしましょう。

町内の交通事故

〈6月〉

( )内は累計

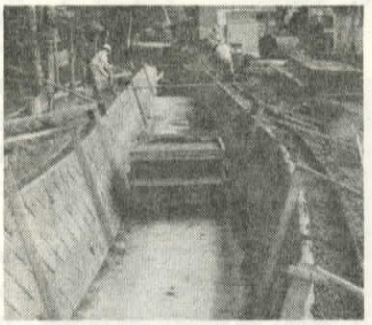
人身事故	3件（10件）
負傷者	6名（17名）
死亡者	0名（1名）
物損事故	8件（84件）

死亡交通事故ゼロの日

67日

（7月15日現在）

〝清流は、子どもたちの夢の世界だ〟
～下水道は、川をきれいにします～



標津市街アキラ川の下水道工事

下水道受益者分担金
第2期分の納期限は
7月31日です。

まだ納入されていない方、お忘れの方は、役場出納室窓口へお支払い下さい。

なお、日中働いていて都合のつかない方は、集金に伺いますのでお電話下さい。

役場下水道室より

―気軽に御来場下さい―
標津町町制施行30周年協賛

第25回東北海道川柳大会

日時　昭和63年9月18日(日)
　　午前10時～
場所　標津町農村環境改善センター
講演　「楽しい時間を作るための川柳」
講師　曲線立歩氏
主催　標津川柳社・東北海道川柳連盟
後援　標津町・標津町教育委員会・標津町文化協会・NHK釧路・北海道新聞社・釧路新聞社・根室新聞社・㈱総合企画

標津町制施行30周年協賛

日本詩吟学院岳風会奥根室支部 第8回〈道東第1回〉吟道大会

日時　昭和63年8月28日(日)
　　午前10時～
場所　標津町農村環境改善センター
内容　合吟、独吟、詩舞吟、華道吟、剣舞吟、その他

※道東各地から160人が参加して自慢の喉を披露します。町民皆様の来場をお待ちしています。

知っていますか。標津の動植物
野性生物情報センター（札幌市）が観察のお手伝い

標津湿原にはピンク色のツルコケモモの花が愛らしく咲いています。

ポー川史跡自然公園では、野性生物情報センターの職員が動植物観察のお手伝いをしています。来園の際は、気軽に声をかけて下さい。

▶お手伝いのできる日
　8月16日まで(9時～17時)
▶内容
　バードウオッチング・草花・海浜植物・動物の観察
▶その他
　自然観察クイズ、笹舟、草のお面づくりなど楽しいことがいっぱいあるよ

ポー川湿原

川北郵便局からのお知らせ
国債(財産づくりに役立ちます)

昭和63年４月から、国債がお近くの郵便局でご購入いただけるようになりました。着実な財産づくりにお気軽に役立ていただけます。

―特色―

1.国債は、国が発行する債券ですから安全です。満期償還時までお持ちになれば、元金は確実に保証されます。

2.満期償還日まで、毎年２回、半年ごとに一定の利子が受け取りになれます(割引国債を除く)。利子のお受け取りは総合通帳へ自動的に預入される便利な振替預入の方法をお勧めします。

3.65歳以上の老人の方などには、１人元金300万円まで(他の民間金融機関などと共通枠)の利子が非課税となります。

4.お求めいただいた国債を担保に１人最高200万円まで貸付けが受けられます。

5.償還日前に換金が必要な時は、時価を勘案して、買取らせていただきます。

6.ご本人に代って大切な国債の本券をお預りいたします。

※詳しくは、郵便局窓口、セールスマンにお尋ね下さい。

しべつヤングフェスティバル

▶とき　８月15日(月)
午前10時～午後２時

▶場所　商工会・会館前駐車場

▶内容　標津ビーフ丸焼き食べ放題＋バーベキューパック・新じゃが塩煮のサービス・手作りアイスクリーム

▶アトラクション
第２回北海道選手権アームレスリング標津大会・カムイチェップジャズオーケストラ・その他催し物

▶主催　しべつヤングフェスティバル実行委員会

法人の事業所で働く人はすべて健康保険と厚生年金保険の加入が義務づけられました

従来、健康保険および厚生年金保険の適用については、５人以上の特定の業種の事業所などで働く人に限られていましたが、昭和61年４月から適用範囲の拡大が行われています。

この適用範囲の拡大は、段階的に行われており、①昭和61年４月からは、非適用業種（飲食店、サービス業など）の従業員５人以上の法人の法人の事業所で働く人②昭和62年４月からは、従業員３人または、４人の法人の事業所で働く人③昭和63年４月からは、従業員１人または、２人の法人の事業所で働く人が、健康保険および厚生年金保険に加入することが義務づけられました。

健康保険と厚生年金保険に加入することは、従業員ひとりひとりが安心して働ける職場をつくることにもなります。

また、事業所としても優れた人材の確保ができ、社会的信用が備わり、ますますの発展にもつながります。

あなたの職場も加入しましょう。

加入の相談はお近くの社会保険事務所へ

8月は老齢福祉年金証書を提出する月です

老齢福祉年金を受給している方は、８月期支払いを受領されたあとすぐに国民年金証書を役場国民年金係へ提出してください。

国民年金証書を提出することによって、所得および生存などの状況を審査し、８月分からの年金を支給するかどうかが決められます。証書の提出がなければ、年金が遅れたり、止められたりしますので気をつけましょう。

営林署からのお願い

緑の季節となりました。山菜とり、魚つり、森林浴などで国有林へ入る時は次の事を守り、山火事防止、林道の交通安全にご協力下さい。

1.「焚火」や「マッチ」「タバコの吸いがら」の投げ捨ては絶対にやめましょう。

2.林道はカーブが多く、坂道砂利道です。スピードは出し過ぎないよう道路状況にあわせた安全運転に心掛けましょう。

3.落石や、路肩に寄り過ぎないよう十分注意し、車のすれ違いは、道路幅が狭いので必ず待避所で行いましょう。

4.通行禁止など、入林規制をしている林道は危険ですので絶対に入林はやめましょう。

5.入林する場合は、営林署または、担当区事務所に必ず入林届をしてから入林しましょう。

8月1日～8月31日「いじめ、体罰対策強調月間」

1.趣旨

「いじめ、体罰の根を絶とう」を重点目標として、「いじめ」および体罰は児童・生徒の人権を侵害するものであることを知っていただき、地域社会をはじめ関係機関と協力してその根絶に向けて、全国的な啓発活動を展開します。

2.「いじめ、体罰110番」の開設　釧路地方法務局根室支局
(根室市大正町１丁目３番地)
ＴＥＬ01532-3-4874

3.人権擁護委員自宅相談
○矢吹弘照　ＴＥＬ5-2056
○正田敏一　ＴＥＬ2-2103

いかがですか あなたの健康

夏は食中毒の季節!!

ここ標津町にも夏の季節がやってきました。とはいっても肌寒い日が続いたりで夏本番というには少々もの足りなさを感じます……。しかし、この季節は気温が上がりますので、食べ物がいたみやすくなり、吐き気・下痢・腹痛・発熱をきたすといった食中毒がおこりやすくなります。

食中毒は、七・八・九月にその多くが発生し、この三ヵ月間で年間の食中毒の六割が発生しています。

●食中毒を防ぐには……

食中毒の発生を防ぐには『清潔・迅速・加熱または冷却』の三つが原則となります。

(1) 「清潔」―だれでも知っていますが、まず手をよく洗うこと。これが第一です。その他、食器まな板・ふきんなどの調理器具を清潔にしましょう。

(2) 「迅速」―食品はできるだけ新鮮なものを買い、常温に長く放置せず手早く調理することです。特に、生ものはできるだけ早く調理し、早く食べることが大切です。

(3) 「加熱または冷却」―細菌は熱に弱いものが多く、例外もありますが六五度以上に加熱されると死んでしまいます。つまり食品に火を通すことが三つ目のポイントになります。また食品を保存する時には必ず冷却しておくことが必要です。

しかし、冷蔵庫などは細菌が増殖しにくくはなりますが、死んでしまうわけではないので注意して下さい。

●冷蔵庫の上手な使い方

坂口保健婦

(1) 冷蔵庫を開ける回数・時間はできるだけ短かくする。

(2) 冷蔵庫内の温度を10度以下にする。5度以下ならより安心です。

(3) 保存する食品と食品の間は適当にあける。また、入れるものは50～60%に抑え、よく冷えるようにする。

以上のように食品類には充分な注意が必要ですが、食べ物を受け入れる側の人間の健康管理もとても大切になります。暴飲暴食・過労のために体力がおちていたのでは、普通なんでもない食べ物でも食中毒をおこしてしまうことがあります。したがって、睡眠・休息を充分にとり適度に体を動かすなどして、体力づくりをすすめましょう。

乳がん検診の実施について

日時／八月二十四日㈬
九時三〇分～十七時

場所／釧路がん検診センター
(町営バス送迎)

対象／三〇才以上の女性

検診料／一次検診一、一〇〇円
二次検診・保険が適用

しますので、保険書を忘れずに持参下さい。

申し込み／電話予約、役場保健課(二―二一三一・内線一一二・一一四)

受診人員／三〇人まで

※希望者が多く今回受診できなければ来年三月に検診を予定しておりますので次回にまわっていただく場合もあります。

寄付ありがとうございます

▶佐賀家・山本家は結婚式の引き出物をやめて社会福祉協議会と体育文化振興基金へ
▶中沢葉子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
▶沢田正美さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
▶西沢武彦さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
▶標津娯楽センターは活動資金として母子会と老人クラブ連合会へ
▶標津畜産農業協同組合組合長理事佐々木正一さんは体育文化振興基金へ
▶猪股家・佐々木家は結婚式の引き出物をやめて中央公民館児童図書購入へ

戸籍の窓口から

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
林 奈津美ちゃん	南川北	政男さん
上田 信幸くん	茶志骨パイロット	一広さん
青木 力哉くん	川上町	敏則さん
澤口 舞ちゃん	鳩ヶ丘町	悟さん
武田 俊介くん	桜木町	英雄さん
田村 憂ちゃん	寿町	正範さん
奥村 亜美ちゃん	栄町	俊己さん
大橋 勇輝くん	曙町	俊治さん
福本 治くん	西川北	功一さん
近藤早希子ちゃん	栄町	献一さん

おくやみ申し上げます

おなまえ	住所	年令
奥 喜六さん	旭町	93
中澤 政雄さん	共栄町	63
西澤 譲さん	南古多糠	83

(6月16日から7月15日までの届出分)

人口のうごき

63年7月1日現在
( )内は前月比

世帯数	2,238世帯	(－1)
人口	7,180人	(－7)
男	3,535人	(－6)
女	3,645人	(－1)

編集発行/標津町役場企画振興課広報係/標津町字標津3－5 ☎2-2131 印刷/標津印刷株式会社